



ふれあい

地域を見守る

さわやか笑顔!!



特集

9月1日は防災の日!

～災害への「備え」はできてますか?～

… も く じ …

(関連記事: 4～5頁)

- 会長就任ごあいさつ 2頁
- 社協ホームページが生まれ変わります!! 2頁
- 今年度の「福祉まつり」のご案内 3頁
- 民児協だより (高屋地区) 3頁
- 特集 災害への「備え」はできてますか? 4～5頁
・ 志和町別府地区他
- 平成30年度 事業報告・決算報告 6頁
- 連載企画: 「施設の地域貢献活動」
VOL.8 (社会福祉法人 しらゆり会) 7頁
- 寄付・義援金のご報告 (令和元年5月～令和元年7月) 7頁
- お知らせコーナー ・ 家族介護教室を開催します 8頁

地域の見守り・助け合い活動を すすめています!

地域の見守り活動を大切にされている別府地区社協の近藤幸弘さん(右)、小倉静枝さん(左)。日ごろからの“顔の見える地域づくり”が災害時にも強い地域づくりにつながっています。

【関連記事】5ページ



この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。



会長就任ごあいさつ



社会福祉法人 東広島市社会福祉協議会

会長 高橋 幸夫

初秋の候 皆様におかれましては、日頃より地域福祉活動の推進に、深いご理解と多大なるご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

去る六月十日、長きにわたりご尽力いただきました富吉前会長の後任として、東広島市社会福祉協議会会長に就任いたしました。

微力ではございますが、地域福祉の推進と充実、発展に向けて、誠心誠意、その職責を全うするよう努めてまいりる所存でございます。

さて、今日の福祉を取り巻く情勢は、少子高齢・人口減少社会の急速な進展や地域社会のつながりの希薄化などを背景に、複合化した課題を抱える個人や世帯に対する支援や「制度の狭間」の問題など、既存の制度等による解決が困難な課題が一層顕著化しています。

こうした状況の中、地域の力を強化し、その持続可能性を高めていく必要があることから、国では、地域共生社会の実現をめざし、社会福祉法改正や一連の社会福祉法人制度改革など、地域を包括的に支援する体制整備を進められております。

当協議会においては、これらの一連の動きに対応するため、「我が事・丸ごと地域共生社会の実現」を基本理念に掲げた第3次地域福祉活動計画(H29～H33)に基づき、地域住民を主体とした協議の場の構築、多様な活動の担い手の育成、あらゆる生活課題に対する総合相談体制の充実などの取り組みを積極的に進めているところでございます。

このような地域に根ざした福祉活動を展開していくためには、地域住民の皆様参加をはじめ、行政、ボランティア、福祉団体等との密接な連携が必要であると考えておりますので、今後とも、前会長同様、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

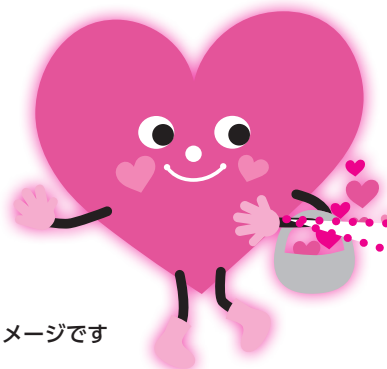
社協ホームページが生まれ変わります!!(予告)



災害ボランティアセンターに関する情報はこちらからご覧いただけます。

今年度、東広島市社協ホームページ(HP)が生まれ変わります。これまで温かい雰囲気でご覧いただいていたHPですがスマートフォン等でご覧いただく皆様にも、さらに見やすくするため、レイアウトの変更を行います。

また、災害時には**トップページ**を**緊急用**に切り替えて、災害ボランティアセンターの開設等の情報を掲載する予定ですので、ご確認ください。



必要な情報へたどりつきやすく、見やすいHPを目指しておりますので、お楽しみに♪

※画像はイメージです

今年度の「福祉まつり」のご案内

写真は昨年度の様子です。



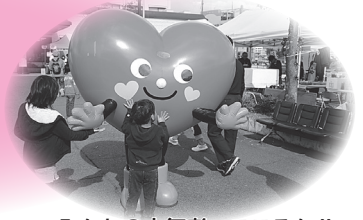
昨年は豪雨災害のため中止になった『まつり』もありましたが、今年も地域の皆様と一緒に盛り上げていきたいと思ひます。
ボランティア・福祉・医療関係等の様々な団体が参加予定です。
多数のご来場をお待ちしております!!

《第21回》東広島健康福祉まつり

- と き/令和元年11月2日(土)・3日(日) 10:00～
- ところ/東広島市総合福祉センター



▲福祉標語表彰式



▲みんなの人気者、こころん!!

《第27回》黒瀬町健康福祉まつり

- と き/令和元年10月27日(日) 10:00～
- ところ/黒瀬生涯学習センター



▲手話や点字の体験もできます。



▲大勢の方に来場いただいています。

《第24回》河内福祉ふれあいまつり

- と き/令和元年10月19日(土) 10:00～
- ところ/河内保健福祉センター



▲たくさんの模擬店も賑わいました



▲河内小学校による「河内こども神楽」



民児協だより

東広島市民生委員児童委員協議会

- 「学習支援」…第1・3・5水曜日
講師は近畿大学生



科学実験の勉強中

学習風景



高美が丘子供塾「竹の子」は、民生委員制度百周年事業「地域子育て支援活動モデル事業」として、当地区が指定され平成30年6月に活動を開始しました。
地域のひとり親家庭の子供達が放課後安心して通うことのできる、地域住民による「居場所」をつくり敏感で繊細な子供時代を学習や食事、遊びを通して「楽しく、健やかに」過ごせるための子育て支援活動を行っています。
(現在は、活動スタッフの人数、活動場所の広さから、新規参加者の受け入れは難しい状況となっています。)

地域子育て支援事業 子供塾「竹の子」

- 「居場所づくり支援」…第2・4水曜日
宿題やレクレーション後スタッフが準備した食事 (1食100円)

地域スタッフによる食事準備



会食&風景



- スタッフ13名:民生委員児童委員
・地区社協会員・近畿大学生